

絵本原画展 どうまんの一つ火

主催	加古川市立松風ギャラリー指定管理者 加古川市美術協会
日時	令和5年4月1日(土)～4月23日(日) 午前9時～午後5時 会期中休館なし
場所	加古川市立松風ギャラリー 展示室Ⅰ・Ⅱ
内容	<p>加古川民話絵本「どうまんの一つ火」の絵本原画を公開します。</p> <p>同絵本は加古川に伝わる民話をもとに故・山本嘉彦氏が絵を、故・山本禎一氏が文を担当し昭和55年(1980)に発行されました。</p> <p>平安時代の陰陽師・^{あしやどうまん}芦屋道満は播磨国岸(加古川市西神吉町岸)に生まれたという伝承があり、市内には道満が修行をしたとされる^{しょうがんじ}正岸寺(西神吉町)や道満が使役した式神が体当たりした「こけ地蔵」(東神吉町天下原)など、ゆかりの地が残されています。</p> <p>絵本原画は加古川市に寄贈後、当館に収蔵されているため定期的に公開しています。本展を通して加古川に伝わる民話や地域の文化振興に尽力された作家を紹介する機会としたいと思います。</p> <p>※両作家の略歴を別紙添付します。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、変更になる場合があります。</p>
対象(参加者)	どなたでもご覧いただけます。
参加費	無料
目的・背景 その他	加古川に伝わる民話と地域の文化振興に貢献した作家を紹介すること目的に開催します。
市ホームページ	・ <input type="checkbox"/> 掲載しない
広報かがわ	・ 4月号に掲載



問合先

加古川市立松風ギャラリー ☎079-420-2050

(担当: 岩坂、東条)

絵・山本嘉彦 文・山本禎一



絵本原画展

どうまんの一ツ火

加古川に伝わる陰陽師・芦屋道満と式神の物語

2023年 4月1日(土)~4月23日(日)

公開時間：午前9時~午後5時 ・会期中休館なし ・入場無料

加古川市立 松風ギャラリー

〒675-0017 兵庫県加古川市野口町良野 1736
TEL 079-420-2050 FAX 079-420-2051
主催 加古川市立松風ギャラリー指定管理者 加古川市美術協会

交通アクセス

【電車】JR 加古川駅から徒歩 15 分。
【バス】「JR 加古川駅」から「かこバス」別府ルート「松風ギャラリー前」
「山陽電車浜の宮駅」から「かこバス」加古川駅行「松風ギャラリー前」



【加古川市役所から南へ 200m】
駐車場は市営駐車場「カーパークつつじ」をご利用ください。
30 分無料。上限 600 円。

【絵】

山本嘉彦 1926(昭和元)年～2011(平成23)年

—略歴—

- 1926(昭和元)年 加古郡加古川町に生まれる
1948(昭和23)年 教職につき美術科を担当
1984(昭和59)年 脳血栓で倒れる。以後右手が不自由となり左手でも描く
1986(昭和61)年 加古川プラザホテルおよび加古川警察署ロビーの壁画の画を制作
1987(昭和62)年 加古川市立平岡北小学校校長を定年退職
1989(平成元)年 「第6回加古川文化賞」受賞
1991(平成3)年 画文集『加古川のほとり けしき100』発行
2001(平成13)年 「兵庫県ともしびの賞」受賞
2011(平成23)年 「瑞宝双光章」受章
2011(平成23)年 死去
2018(平成30)年 「山本嘉彦展」(松風ギャラリー)
加古川市美術協会副会長、ふるさとの絵本1～3、洋画教室主宰

【文】

山本禎一 1913(大正2)年～2006(平成18)年

—略歴—

- 1913(大正2)年 加古川町本町に生まれる
1973(昭和48)年 高砂市立松陽中学校校長退職
1974(昭和49)年 兵庫女子短期大学勤務
1986(昭和61)年 「第3回加古川文化賞」受賞
1994(平成6)年 「勲五等瑞宝章」受章
1996(平成8)年 版画展「山本禎一 版画紀行 加古川百景」開催(松風ギャラリー)
1999(平成11)年 「半どん文化賞」受賞
2006(平成18)年 死去
加古川市美術協会、加古川市文化連盟、加古川フィルハーモニー、
加古川市民会館文化事業協会等の会長歴任。
園歌・校歌作詞、作曲多数。
著書に、童謡曲集「ひばりの散歩」他「たしかな授業を求めて」(実業之日本社)、
民話絵本シリーズ「あいたたのかんのんさま」「どうまんの一つ火」「よこおいのかんのんさま」「東は
りまの民話」(神戸新聞出版センター)等がある。